

さわやかさん

日光東照宮 陽明門 (栃木県)



参加者
募集!

ナビ
生きがいNAVI

太極拳

自然と共に、生きて・暮らして vol.2

森が教えてくれたこと、
それを伝えるのも僕の役目

ジョン ギャスライトさん

魅力発見 日本の世界遺産

日光の社寺

元気でやってます!

①

みんなのために、自分のために vol.1 ...

⑨

認知症予防支援グループ えんじょい♪

フォレストヒルズ さわやかクラブ

⑪

大人の遠足～藤岡・ふじの回廊へ～

応援しよう! トヨタスポーツ

⑫

女子ソフトボール部

お知らせコーナー

⑬

トヨタ基金からのお知らせ

国の年金額について

⑦



自然と共に、
生きて・暮らして

ジョン ギャスライトさん
(全4回)



vol. 2

森も人も助け合って生きている

「まず、樹上からの眺めの素晴らしさ！初めて登った人は、みんな木の上で歓声をあげています（笑）。登れたという達成感も大きな魅力。『私に登れるの？』と心配していた人も、登り切った後は笑顔に。木の幹を体で感じると、木と会話をしているような気持ちになれるのも楽しいですよ。」

それにね、森の木って遠くから見るとどの木も同じように見える。でも間近で見ると途中で曲がっていたり、根っこがからまって、お互い支え合って生きているんです。これって人間の社会とそっくり。

こんな風景を見て、いろんな考えをめぐらせるのも楽しさのひとつ。森も人も助け合って生きているんだなあと思います」

森が教えてくれたこと、 それを伝えるのも僕の役目

ツリークライミングの第一人者として活躍するジョン ギャスライトさん。その楽しさを多くの人に伝えたいと活動しはじめ、十年以上。

体験者数は十万人を超えたと言います。それだけ多くの人をひきつけるツリークライミングの魅力とは何なのでしょう。

「よろしくね」
登るときは、木に声をかけてから

「僕は日本が大好きになって、日本にやってきました。歴史、人、考え方、食べ物：どれも大好き。その中でも日本の『礼儀』からは学ぶことがたくさんあります。ツリークライミングはアメリカ生まれですが、日本で初めて紹介するとき、森に対する『礼儀』や『敬意』の気持ちを取り入れました。たとえば山に入るときはあいさつをしてから、木に登るときも『よろしくね』と言葉をかける。森と接するとき、感謝の気持ちや礼儀は大切。」

僕はツリークライミングを通じて、森や自然がいかに大切なものかを知ることができました。そして、それを守るためにどうしたら良いかを学ぶこともできました。楽しさはもちろんだ



森に住む鳥や動物たちと共存したいと、ジョンさんの家の周りにはさまざまな巣箱がかけられています。



プロフィール

ジョン ギャスライト さん (愛知県在住)

中部大学教授。1962年アメリカ生まれ。カナダで育ち、1985年に初来日。その後、日本人女性と結婚し現在は4人家族。ツリークライミングジャパン代表のほか、豊かな地球を次世代に残すための活動なども積極的に展開。ほかにタレント、コラムニスト、エコロジストなどとしても活動中。

ツリークライミングに体験 どうやって木に登る?



これまでに体験した人の中で最高齢は92歳。
自分のペースに合わせて登ればきっと大丈夫です。
ぜひ体験してみてください!

どんな道具を使って登る?

木に登るために、装備するのはヘルメット、専用の安全帯、ロープなど。安全帯のお尻の部分には、長時間ぶらさがっていても痛くならないように、クッションパッドがついています。



クッションパッド

手の力がなくても大丈夫!

ツリークライミングに手の力はそれほど必要ではありません。ロープにかけた足を踏み込むと、その力でつり下げられた体が上にあがる仕組みになっています。(このほか、足が不自由な方などが体験できる方法もあります)



ツリークライミング体験のお問い合わせはこちら

全国で体験会が開催されています。予定はホームページをご確認いただくか、電話でお問い合わせください。団体で行うプライベート体験会の開催も可能です。

ツリークライミング® ジャパン事務局

☎ <http://www.treeclimbingjapan.org/>

(このホームページの、「Taiken/体験会」から)

☎ 0561-86-8080

月曜～金曜 10:00～16:00 (祝日を除く)

※体験会は公認インストラクターなどによる指導のもとで行われます。

※専用の道具は貸し出してもらえます。



▲枝にかけられたロープにぶら下がり、少しずつ上に登っていくツリークライミング。下ではスタッフが見守っています。

自然と一緒に

けど、その学んだことを伝えていくのも、今の僕の役目だと思っています」

「僕の家のおすぐ後ろは森。だから一年中、いろんな虫や動物が遊びに来ます。虫や動物は自然に対してとても素直です。

たとえば台風の後。家のまわりは大きなクモの巣だらけになります(笑)。

外にいたクモが、僕の家には避難しに来たからです。ちょっとした自然の変化が、動物たちを通じて伝わってきます。でも以前に比べると、虫や動物たちが少なくなっているように感じます。

公園や庭、あなたのまわりの自然は、この何十年でどう変わってきていますか?」

※ツリークライミング：専用の道具を使って木に登り、自然や樹上からの眺めを楽しむこと。道具を使うため、年齢、ハンディキャップなどを問わず体験できるのが特徴です。

次回のお話は...

今回はツリークライミングが人に与える効果や、ジョンさんの生き方に大きく影響したおじいさんの教えなどをご紹介します。